なあなあ naa-naa

意味

気持ちの通じ合った状態。馴れ合いの間柄。

用法

「~の仲」

・類似: つうつう, なれなれ

ないない nai-nai

意味

無い。しまって(おさめて)、または隠してその場から見えなくする。

ないない 内々 nai-nai

意味

所属内部。間柄や身内のこと。内輪。

用法

「~で済ませる」「~のことです」

・類似: うちうち

ないない 無い無い nai-nai

意味

(1) なにも無い。すべでを失ってしまったようす。 (2) 無いことを強調する言葉。強く否定 する言葉。

用法

- (1)「~づくし」
- ・類似: ぜんぜん

なえなえ 萎え萎え nae-nae

意味

「萎える」=気力や体力が抜け、ぐったりする。

- (1) なえになえたようす。なえて疲れ切ってしまうようす。生気がなく、しおれたようす。 (2) …転じて、衣服などがよれよれになっているようす。
- 類似: (1) へとへと, くたくた, なよなよ (2) よれよれ

なかなか 中々 naka-naka

意味

(1) かなりの程度をほめ、感心 / 感嘆するようす、または「随分」「けっこう」の意味の感嘆詞。 (2) …反語として、不徹底・不十分な状態やようす。または、不満な状態やようす。 (3) かえって。容易には (= 困難)。どうしても~ない。…など、逆の状況や否定の意味をもたらせて使う。 (4) 中程。中途。半途。

説明

後に続く言葉によりまるで異なる意味合いとなる言葉のひとつ。日本語が持つ「あいまいさ」の典型。

用法

- (1)「~やるなぁ」「~の出来映えだ」= 立派に完成している。 (2)「~起きない」「~やってくれるよ」=「やってくれない」と皮肉。 (3)「~難しい問題だ」 (4)「~そこまでは…」
- 類似: (1) じょうじょう (4) そこそこ,ほどほど

ながなが 長々 naga-naga

意味

とても長い時間/期間。長時間。

用法

- 「~とおじゃましました」「~お世話になりました」
- ・類似: えんえん

ながなが - しい 長々しい naga-naga-shii

意味

とても長い。秒に久しい。

用法

「~しい夜」

ながれながれ 流れ流れ nagare-nagare

意味

ずいぶんと流れた(流浪した)ようす。あちこち流浪した結果。 用法

- 「~てここまで来た」
- ・類似: るる

なきなき 泣き泣き naki-naki

意味

泣きながら。

用法

- 「~訴える」
- ・類似: なくなく

なくなく 泣く泣く naku-naku

意味

(1) 泣きながら。 (2) …転じて、不本意ながらおきらめて同意するようす (それは大きな悲しみを伴う)。

用法

- (1)「~帰途についた」(2)「~手放した」「~あきらめた」
- ・類似: (1) なきなき (2) しぶしぶ, いやいや

なぞなぞ 謎々 nazo-nazo

意味

(1) 言葉の中に他の物事を含ませた言葉の遊び。謎遊び。なぞかけ。 (2) 遠回しに、それと悟らせるように言うこと。

用法

(1)「~のようだ」「~合わせ」

などなど 等々

意味

等を強調したもの。

用法

例を複数あげ(紹介し)た後ろにつける。さらに/他にも多くの種類、場合、方法などがあることを示唆することもある。「とうとう」に比べ、口語的表現。「~、いろいろな方法があります」

・類似: とうとう, いろいろ, しゅしゅ, もろもろ, かずかず, るる

なでなで nade-nade

意味

(髪や頭を)なでる。

用法

「~する」「~してあげるね」

なになに nani-nani

意味

(1) 相手の言葉や問いかけに応じる時に発する語。少しの疑問を感じて発する「何ですか?」 (2) さほど重要ではない(些細なこと)ことで否定する時に発する語。「なぁーに」

用法

- (1)「~、どうした?」(2)「~、心配しなくていい」
- ・類似: (1) なんだなんだ

なになに 何々 nani-nani

意味

はっきりしないことを並べあげる言葉。

用法

- 「~が必要か言ってください」
- ・類似: しかじか, うんぬん

なまなま・しい 生々しい nama-nama-shii

意味

(1) たったいま起きた、または行われたように新しいこと。 (2) 真にせまって、生き生きしているようす。

用法

- (1)「~しい体験をした」「~しい傷跡」(2)「~しい描写」「~しく思い出す」
- ・類似: (2) いきいき

なみなみ nami-nami

意味

溢れこぼれるほどに満ちたようす。とても満ちたようす。満々。

用法

「酒を~と注ぐ」

・類似: まんまん, なんなん

なみなみ 並々 nami-nami

意味

- (1) 並ぶこと。同様なこと。 (2) ごく普通。あたりまえ。ひととおり。 説明
- (2) の用法では否定し強調する「~ならぬ」(=とても普通ではない)以外の例はみられない。 用法
 - (1)「~と居並ぶ」(2)「~ならぬ努力」

意味

涙なくしては聞けない (とても悲しい)物語りや内容の話。涙がとどめなく流れるような悲しいようす。

用法

「~の物語です」

なむなむ namu-namu

意味

仏教で、祈りで唱えられるお題目の「南無阿弥陀仏」や「南無妙法蓮華経」が転じて、仏壇に お祈りすること。

なむなむ namu-namu

意味

…京都の方言で「」

なめなめ name-name

意味

(舌で)舐めながら。

用法

「キャンディーを~テレビを見る」

・類似: のみのみ, たべたべ

なよなよ nayo-nayo

意味

とても軟弱な感じ(しかし実際にはそうではない)ようす。しなやかなようす。

用法

「~とした態度」「~した男だ」」~と垂れている」

・類似: へなへな

なれなれ - しい 慣れ慣れしい nare-nare-shii

意味

(1) とても慣れている。 (人付き合いが)心やすそうである。 (2)…転じて、度が過ぎて、無遠慮である。ぶしつけな感じ。

説明

一般には(2)の場合に不快感を伴って使われる。

用法

- (1)「二人は~しくしている」(2)「~しい口をきく」
- ・類似: (1) なあなあ

なんなん nan-nan

意味

(なみなみの転用)いっぱい。満杯。

・類似: なみなみ, まんまん

なんなん 南々 nan-nan

用法

「南南西」「南南東」

・類似: ほくほく

なんなん 喃々 nan-nan

意味

(1) ぺちゃくちゃ喋るようす。くどくどしく言うようす。 (2) 読書の声。 用法

「喋々~」

・類似: ちょうちょう, くどくど

なんどもなんども 何度も何度も nandomo-nandomo

意味

何度も同じことを繰り返す、または繰り返されることや、そのようす。 用法

「~失敗した」「~同じことを言わせるな」

・類似: くどくど, かさねがさね

なんのなんの nanno-nanno

意味

返礼の言葉「なんの、これしき (これくらいのことはなんでもありません)」の略。なんでもない (= たいしたことはない)こと。